

# 令和4年度(2022年度)予算の概要

一般会計・特別会計・病院事業会計・公共下水道事業会計を合わせて

## 総額 1,884億8,650万円

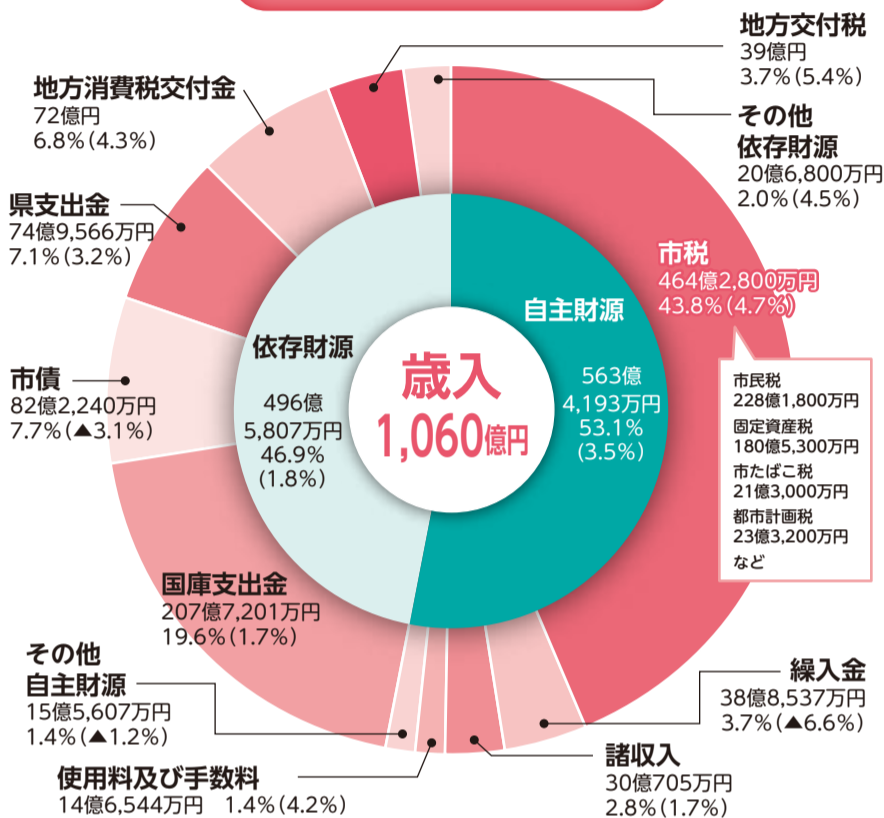
～「いのちと暮らしを守る」・「子どもが輝く社会」・「越谷の未来を創る」  
施策の実現に向けて～  
☎ 財政課 ☎ 963-9115

一般会計	1,060億円 (前年度比2.7%増)
特別会計	585億8,900万円 (前年度比1.4%増)
病院事業会計	133億6,550万円 (前年度比1.9%減)
公共下水道事業会計	105億3,200万円 (前年度比1.1%減)
<b>総額</b>	<b>1,884億8,650万円 (前年度比1.7%増)</b>

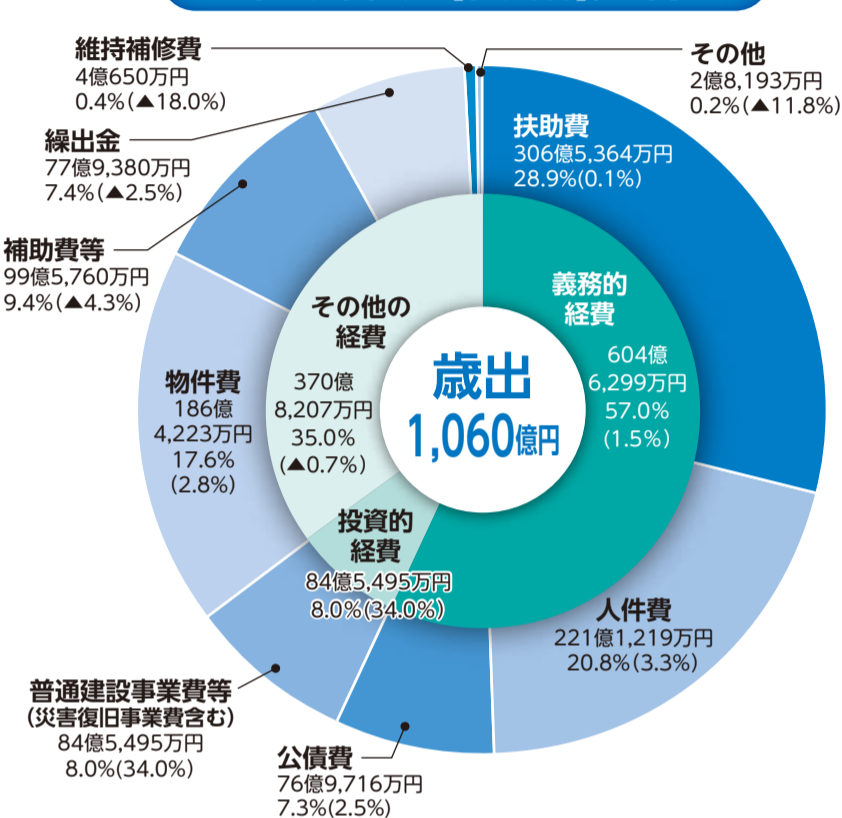
### 一般会計予算

令和4年度は、「第5次総合振興計画」の着実な推進と、「いのちと暮らしを守る」取り組みや、「子どもが輝く社会」、「越谷の未来を創る」施策の実現に向け、限られた財源の効率的・効果的な配分を意識した予算としました。

#### 一般会計(歳入)の内訳



#### 一般会計(歳出【性質別】)の内訳



\*歳入・歳出ともに表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります。%は構成比、カッコ内は対前年度比

#### 歳入の主な増減

**市税**：市民税が対前年度比8.3%増、固定資産税が対前年度比1.1%増など、全体で対前年度比4.7%増  
**繰入金**：財政調整基金からの繰入金の減などにより、対前年度比6.6%減  
**地方交付税**：普通交付税の増により、対前年度比5.4%増  
**国庫支出金**：新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の増などにより、対前年度比1.7%増  
**市債**：大沢地区センター・公民館整備事業に係る借入の減などにより対前年度比3.1%減

#### 歳出の主な増減

**公債費**：本庁舎建設事業に係る地方債の元金償還金の増などにより、対前年度比2.5%増  
**普通建設事業費等**：(仮称)緑の森公園保育所整備等に係る事業費の増などにより、対前年度比34.0%増  
**物件費**：新型コロナウイルスワクチン接種に係る委託料の増などにより、対前年度比2.8%増  
**繰入金**：保険給付費の減少に伴う国民健康保険特別会計への繰入金の減などにより、対前年度比2.5%減

#### 市民1人当たりの予算額は、30万7,558円

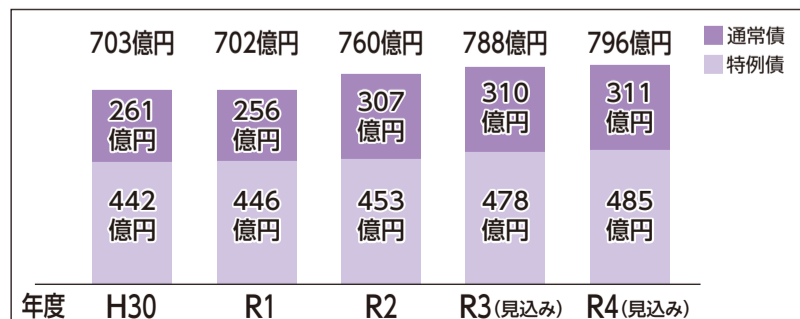
福祉サービスに	職員の給与や議員報酬などに	市の借入金の返済に	学校、道路、公園等の建設などに	委託料や光熱水費などの管理費に	その他(負担金や貸付、補修費用などに)
8万8,941円	6万4,158円	2万2,333円	2万4,532円	5万4,090円	5万3,504円

#### 市民1人当たりの市税負担額は、13万4,710円

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	事業所税	都市計画税
6万6,206円	5万2,381円	1,248円	6,180円	1,929円	6,766円

\*市民1人当たりの額は、令和4年3月1日現在の総人口(34万4,651人)を基準に算出

#### 市債(借入)残高の推移



**通常債**：大規模な公共工事を実施する際の借入金。市では市債残高を減らすために、一般会計の通常債の借入を、原則として毎年度50億円以下に抑制しています

**特例債**：特例として借り入れた臨時財政対策債など国の政策による借入金

#### 歳出(目的別内訳)

款名	予算額	構成比(%)	対前年度比(%)
議会費	5億8,996万円	0.6	▲0.4
総務費	102億1,849万円	9.6	▲6.2
民生費	513億3,584万円	48.4	3.0
衛生費	107億322万円	10.1	2.2
労働費	7,113万円	0.1	0.8
農林水産業費	6億10万円	0.6	▲26.2
商工費	4億3,324万円	0.4	▲13.4
土木費	91億3,156万円	8.6	6.4
消防費	40億2,107万円	3.8	23.4
教育費	110億5,181万円	10.4	5.0
災害復旧費	1万円	0.0	0.0
公債費	76億9,716万円	7.3	2.5
諸支出金	2,641万円	0.0	▲32.0
予備費	1億2,000万円	0.1	0.0
合計	1,060億円	100.0	2.7

\*表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります